



ダウンライト

(一般屋内用)

品番 **NNN70500K** **NNN70501K** **NNN70502K** **NNN70503K**
 (狭角タイプ) (中角タイプ) (狭角タイプ) (中角タイプ)
 LED：白色 LED：白色 LED：電球色 LED：電球色

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意



警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 専用のLED電源ユニット（別売）及び接続ケーブル（別売）で使用する。
専用のLED電源ユニット及び接続ケーブル以外での使用は、火災・感電・器具破損の原因となります。
- 器具及びLED電源ユニットは断熱材、防音材をかぶせて使用しない。
火災の原因となります。
- ロックウールなど柔らかい造営材や金属及びプラスチック等の硬い造営材には使用しない。
造営材損傷及び器具落下の原因となります。（造営材は木材製を推奨します。）
- 配線する際など電線に張力をかけない。
断線による感電・火災の原因となります。



注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、風の強い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用してください。
指定外の周囲温度で使用すると、火災や短寿命の原因となります。
- 長時間、発光部を直視するような場所には、設置しないでください。
目の痛みの原因となります。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用してください。
けがのおそれがあります。

施工上のご注意

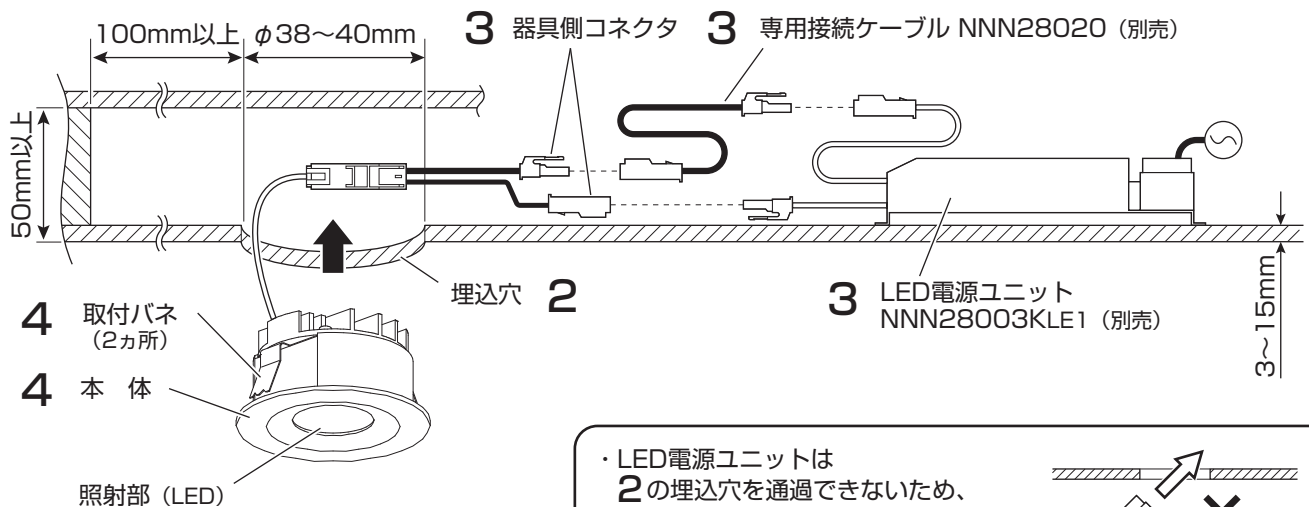
- ・1台のLED電源ユニットで器具4台まで接続可能です。
5台以上の器具を接続すると容量不足となり、LEDの点灯不良・照度低下の原因となります。
- ・器具は取付方向の制限はありません。
ただし踏まれるなどの過剰な力加わる恐れのある箇所には取付けないでください。
- ・LED電源ユニットの施工は器具取付面からはできません。
器具取付後、造営材裏で作業できるところでお使いください。
- ・取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取付けてください。
サビや変色の原因となります。
- ・ライトコントローラとの併用はできません。器具破損・点灯不良の原因となります。
- ・照射面側を密閉しないでください。短寿命の原因となります。
- ・LEDにはバラツキがあるため、同一商品でも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合があります。
ご了承ください。
- ・照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

各部のなまえと取付方法

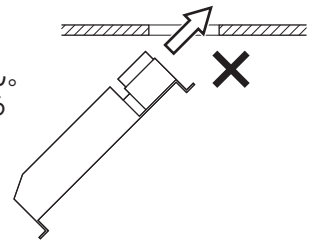
⚠ 警告

施工は、施工説明にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

・器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。
けがのおそれがあります。

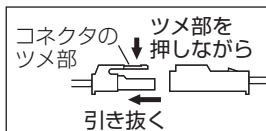


・LED電源ユニットは
2の埋込穴を通過できないため、
器具取付面からの施工はできません。
器具取付後、造営材裏で作業できる
ところでお使いください。



1 取付前の確認

- ・器具質量(約0.1kg)、LED電源ユニット質量(約0.2kg)に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
適合する造営材の厚みは3~15mmです。
不備があると器具落下の原因となります。
- ・器具の埋込深さは必ず50mm以上(LED電源ユニットは除く)
横の造営材などとは100mm以上の寸法を確保する。
過熱による短寿命の原因となります。
- ・取付前に器具側コネクタを取り外してください。



2 埋込穴を開ける

- ・適合穴径：φ38~40mm
(φ38用ホルソー推奨)
- 適合穴径以外で取付けた場合、器具施工不良及び
器具落下の原因となります。

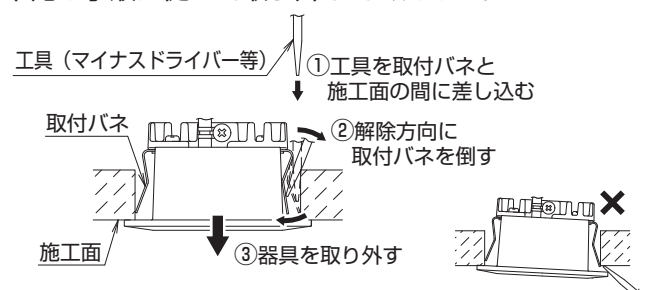
3 コネクタの接続

- ・器具側コネクタと、LED電源ユニット(別売)及び
専用接続ケーブル(別売)側コネクタを接続する。
(次ページ「器具接続方法」参照)
- 接続が不完全な場合、点灯不良の原因となります。
- ・一次側はLED電源ユニットの取扱説明書をご確認ください。

4 本体の取付

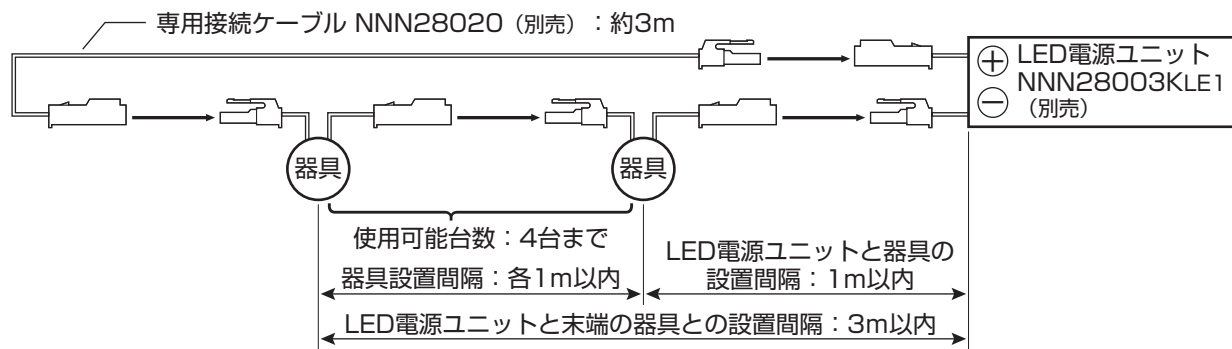
- ①器具側コネクタを埋込穴に収納する。
- ②埋込穴に本体を確実に押し込む。
押し込みが不十分な場合、ガタツキ及び
器具落下の原因となります。

器具を取り外す場合は施工面の裏側から
下記の手順に従って取り外してください。



注意) 本体側から工具等で無理に器具を取り外さないで
ください。器具及び造営材破損の原因となります。

器具接続方法



- ・接続可能台数：1～4台
- ・器具1台をLED電源ユニットから0.2m以内でご使用の場合のみ専用接続ケーブルは不要です。
- ・専用接続ケーブルは2本までしか使用しないでください。
(指定以上の専用接続ケーブルを使用した場合、電圧降下による照度低下及び雑音による他機器への悪影響の原因となります。)

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- 器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かないでください。火災の原因となります。
- 発光部を直視しないでください。目の痛みの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年^(※1)経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。※1：使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
・LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。
点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■LED照明器具の光源寿命^(※2)は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）

※2：光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合があります。ご了承ください。

保証について

- ・保証について……この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。
詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について……保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品の保有期間……弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ

- ・器具の清掃について……汚れを落とす場合は、石けん水をひたした柔らかい布でふきとり、メガネ拭きで仕上げてください。乾拭きはメガネ拭きでおこなってください。レンズにキズが付くことがあります。
器具は丸洗いできません。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ・光源について……この器具はLEDを光源に使用しており、長寿命なのでメンテナンスの手間が軽減できます。LEDの交換はできません。



注意

- 感電のおそれあり
お手入れ時は、必ず電源を切ってください。

【定格】（電源ユニットの1次側入力）

定格電圧	周波数	接続台数	定格消費電力	入力電流	LED電源ユニット
AC100V	50/60Hz	1台	2.0W	0.039A	NNN28003KLE1 (別売)
		2台	3.0W	0.055A	
		3台	4.1W	0.073A	
		4台	5.3W	0.090A	

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル) 【受付時間】月～土 / 9:00～18:00 (祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) [Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787 Open: 9:00-17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)]

KE0619-020422